

不知火、せとかを接いだハッサク

3年前に25年間勤めた福祉施設を退職後、カンキツと野菜を20aずつ栽培しています。昭和38年から育てている

あちこちのハッサクに接ぎ木

カンキツ

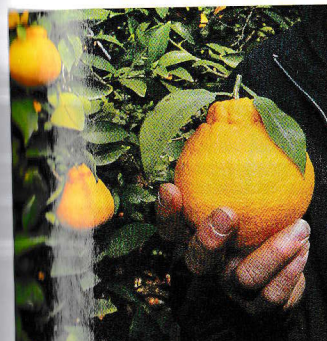
接ぎ木は楽しい

台木によって不知火の味が変わる!?

徳島・中野康夫

ハッサクを台木に不知火、ポンカン、はるみ、ブンタン、せとかを接いで楽しんでいます。ハッサクに多品種の接ぎ木を始めたきっかけは、7、8年前の台風でハッサクが折れてしまったこと。元気がない樹は、幹が30度くらい傾いたまま果実をつけていました。樹は「ありがとう」とは言わないけれど、手当てに伝えてくれたいるのかと思いました。

そういった樹の枝に不知火、ポンカン、はるみを高接ぎしました。あくる年、大きさ、形、色のいい実が2、3



不知火 (赤松富仁撮影)

ようか。近所の人もかつて庭先に1、2本植えていましたが、もう切つてしまに残っておりません。接ぎ木に興味があり、いろいろな種類のカキが食べたかったので、まずは近所の家にあった「似たり柿」を高接ぎ。そしてこの地域特有の「筆柿」、「太秋」、「西村早生」と種類を増やしていきました。7、8年経った今では、どの種類もたくさん実をつけます。

1本で2カ月おいしい

甘柿といつてもどのカキも特徴があります。10月初めは西村早生が食べ頃。続いて兵左衛門、似たり柿、少しおいて筆柿、太秋と続き、11月中旬まで収穫することができます。太秋は収穫して時間が経つてもやわらかくなり、12月に入っても食べられます。兵左衛門は実が真っ黒で一番甘い。

似たり柿もとても甘く、西村早生と筆柿はすっきりした甘さ。この4種類の果肉にはどれも茶色い斑点が入っています。兵左衛門と筆柿は食べ頃を過ぎると実から斑点が抜けて渋みが出てくるので食べる時期を逃してはいけません。太秋は品のよい甘さ。生ハムを巻いて食べると一層おいしい。毎年秋は、カキの実を頬張っては楽しんでいます。(長野県飯田市)

今までに20本近いハッサクに3種類前後の接ぎ木をしました。元気がないハッサクには不知火、ポンカン、はるみだけでなく、せとかも接ぎました。一番多く接いだのは不知火で、今ではコンテナ7箱分とれます。はるみ、ポンカンはそれぞれ3箱分です。親戚や以前の同僚にどっさりおすそ分けし、余った分は直売所に出荷しています。1本の樹に複数品種の実が成ると収穫時期などが違いますが、何より畑の面倒を見るのが好きなので手間とは感じていません。

スダチに接いだ不知火は酸っぱい?

さらに面白半分で不知火をハッサクだけでなくレモンやネーブルオレンジ、スダチにも接ぎました。すると、不思議なことに台木によって味に違い



麗和は花芽の着生が多く、花弁は白色八重咲き。花粉発芽能力を有する



果実に占める核の重さは和郷が5%程度、南高は8～10%。麗和は7%程度

このような問題は、自家和合性品種により解決が期待されます。しかし従来の自家和合性品種は果実重が10g以下の「小梅」と呼ばれる品種が多く、大玉のウメとされる30g以上の品種は少ない状況でした。

また、30g以上になる従来の品種では果実の成熟が進むと「ヤニ果」と呼ばれる生理障害が発生しやすく、ゼリ

花も楽しめる、果肉が多い

今回、農研機構が育成した「麗和」と「和郷」はともに自家和合性、果実重30g以上、ヤニ果の発生が少なく、という3点を併せ持つ品種になります。

よって、庭先に1本植えただけでもヤニ果の少ない大玉果を収穫することができます。また、両品種とも開花期

1状の樹脂が出てしまう品種も多いです。これらは未熟な青ウメの状態で収穫して梅酒、梅ジュース、カリカリ梅などに利用するのが中心でした。

（農研機構・果樹茶業研究部門）

ウメ

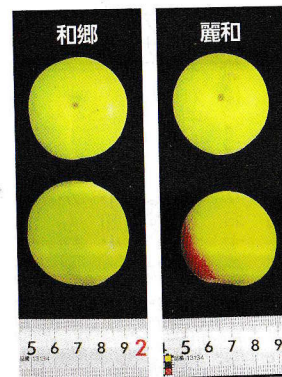
受粉樹なし

庭先に1本でできる大玉品種 「麗和」「和郷」

八重垣英明

大玉では自家不和合性が多いウメの主要品種である「南高」と「白加賀」はいずれも自家不和合性で、結実するためには受粉樹が必要で

す。しかし、ウメの開花期は品種により差が大きく、さらに「白加賀」のように花粉がなかったり、あっても発芽能力のない品種も多く、受粉樹の選定は難しいです。適切な受粉樹を植えて



両品種とも、直径約3.5cm、果実重は30～35gある

が出たのです。あくまで私が接いだ樹の場合ですが、以下に違いを紹介します。

- ・ハッサク台木……酸が少なくいい味。樹に元気があるからか、玉が大きく皮が薄い。試したなかでは一番相性がよいと感じる。トゲがないため手入れがしやすいのもうれしい。
- ・ネーブル台木……まずまずの味。樹が小さいため、枝も小ぶり。枝に葉が多くて、接ぎ木する空間の確保が難しい。
- ・レモン台木……立派な大きさの実ができたが甘みは少ない。
- ・スタチ台木……少し酸味が強い。トゲがたくさんあるので接ぎ木、摘果、その他の作業がしにくい。カン

以上、参考にならないと思います。が、みんなにいい感じのウメをもらってみたい、という思いで、あれこれ接ぎ木をして味を確かめています。

（徳島県美馬市）